



D-シャトル（個人積算線量計）ってなあに？

Qちゃん 先生、D-シャトルのことを教えて。

つぼくら先生 D-シャトルとは、D-シャトルを身につけている人が、生活している場所ごとに体の外から浴びる放射線量を測ることのできる機器の一つで、1時間ごとの外部被ばく線量を確認することができるよ。

例えばQちゃんが、一日の行動を記録し（表1）、測定結果（図1）と見比べることで、生活している場所ごとの外部被ばく線量の違いを確認することができるんだ。

大事なことは自分が実際の生活でどのくらい被ばくしているかを継続して測り、自分の目で確かめることだよ。

相馬市は、市民の健康管理のため、毎年D-シャトルの測定を実施しているので、今年も測定してみてね。

もう一つ大事なお知らせだよ。相馬市からQちゃんにも届いた「外部・内部被ばく線量測定の結果」は、個人のこれまでの検査結果をまとめたもので、今までの検査結果全部を一目で確認することができるんだ。

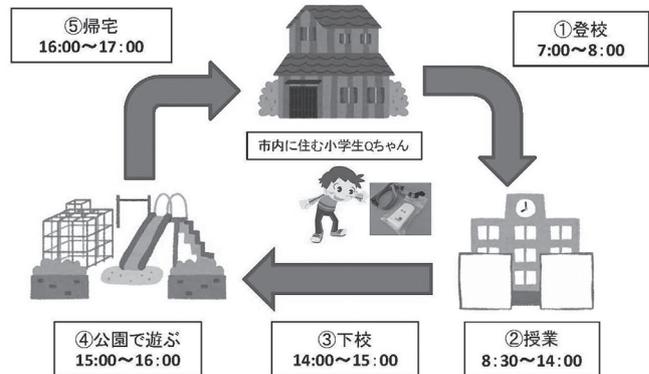
相馬市民・福島県民だというだけで、根拠のない思い込みや偏見で差別を受けないよう、結果がすぐに参照できるように作られたものなんだよ。

Qちゃん 先生、ありがとう。

今回Qちゃんが分かったこと

▽D-シャトルを活用すれば、自分の目で外部被ばく線量を確認できるということ。

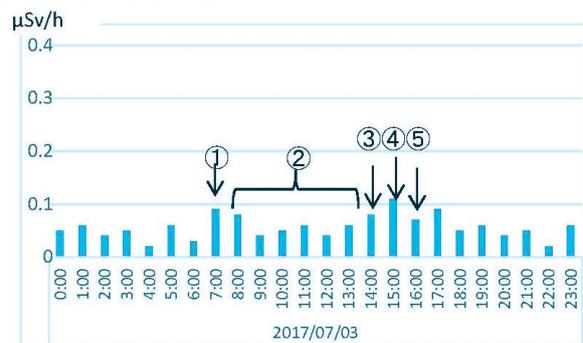
●Qちゃんの一日



【表1：特定行動記録票記入例】

積算線量計行動記録票		No. 氏名 Qちゃん					
時刻	6	9	12	15	18	24	
7/3 (月)	7:00 ~ 8:00	8:30 ~ 14:00	14:00 ~ 15:00	15:00 ~ 16:00	16:00 ~ 17:00		
	登校 ↑ ①	授業 ↑ ②	下校 ↑ ③	公園 ↑ ④	帰宅 ↑ ⑤		

【図1：線量測定結果】



●問い合わせ先 放射能対策室 ☎ 37-2270

https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/non-kekahml
 https://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html
 ◎これまでの食品の検査結果（相馬市ホームページ）
 ●問い合わせ先 放射能対策室（☎ 37 2 2 7 0）

自家消費野菜などの放射性物質測定結果

●4月分 ▼測定件数 13件
 （内訳Ⅱ魚 2件、山菜・キノコ類 10件その他 1件）
 ▼基準値を超えた食品 0件
 ●相馬市で出荷制限などを受けている食品（5月8日現在）
 ▼くさそてつ（こごみ）▼たけのこ▼ふぎのとう（野生）
 ▼ぜんまい▼たらの芽（野生）
 ▼原木しいたけ（露地）▼原木なめこ（露地）▼野生きのこ▼こしあぶら▼うど（野生）
 ▼牛（県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く）
 ※最新の情報は、福島復興ステーションホームページ内の「農林水産物の緊急時環境放射線モニタリング結果【詳細】」で確認ください。